

第2回付加価値向上チャレンジ企業 選定企業概要

選定企業一覧

※五十音順

企業名	代表者名	業種	所在地
株式会社 教育情報サービス	荻野 紗由理	情報サービス業	宮崎市
創宮 株式会社	仙臺 真理	れんが製造業 建設業	都城市
KIGURUMI.BIZ 株式会社	加納 ひろみ	その他の製造業	宮崎市

ロゴマーク



【デザインコンセプト】

- 「従業員」が力を結集して企業の成長の原動力となる（4名の人を真上から見たイメージ）
- 人々が手を握ることで
「人的資本」
「組織力」
「宮崎県経済をけん引する力強さ」を表現



株式会社 教育情報サービス (きょういくじょうほうサービス)



<企業HP>

【設立】平成20年

【代表者】代表取締役 萩野 紗由理
おぎの さゆり

【業種】情報サービス業

【所在地】宮崎市

【従業員】15名



【概要】 「地域と海外の結節点となり、人とITが共栄する社会に貢献し、自他共の幸福と繁栄を実現します」を経営理念に掲げ、ICT(情報通信技術)を活用した独自の新しい教育サービスを生み出している。事業は、ソフトウェア開発、教育支援、海外事業の3つを軸に、お客様の課題解決に繋がる提案を行っている。今後、新規市場への参入や更なる海外展開、社員の生きがいに繋がるパーカス経営等に取り組む。「教える」から「学ぶ」まで、教育現場で分かちやすく使いやすい製品を開発するなど、海外展開のロールモデル企業を目指していく。

自社の強み

- 「技術力」特許を取得した製品（ThinkBoard）開発による実績や積極的なAI活用、社内人材の知見を活かした使いやすい機能を設計できる体制
- 「現場理解と教育への情熱」元教師の社員が在籍しており、教育現場への理解と価値提供の意識が根付く企業文化
- 「国際展開と協働実績」グローバルサウス諸国でのeラーニングの開発・普及プロジェクトやIT人材育成を推進

付加価値向上のためにチャレンジしたいこと

● 新規市場への参入

ユーザーの課題感や市場の動向など細かく情報を把握しながら、これまでのeラーニング事業の知見を活かして特別支援教育や日本語教育等の新規市場へ参入する。

● 新製品の開発、ブランディング向上

個別最適化された教育ツール実現のため、積極的にAIを活用する。教育現場での使いやすさを強みとした製品を開発し、差別化、ブランディング向上を目指す。

● 更なる海外展開の実現

10カ国以上への海外事業の展開を通じて、海外向け教育ICTプロジェクトの推進や教育ICT導入支援などグローバルな価値循環を創出する。

● 社員の生きがいに繋がるパーカス経営の実現

会社の存在価値を明確にし、かつ時代の変化に柔軟に対応でき、それを語れる経営陣・幹部職を育成。また、社内全体で知的好奇心を大切に、継続して学び、課題発見・解決し、共有して刺激しあうチームビルディングが行われる組織作りを目指す。



株式会社 教育情報サービス



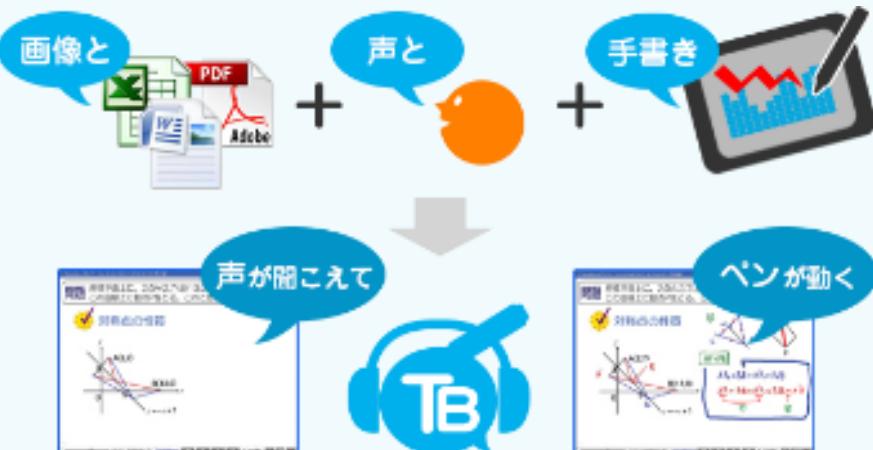
世界のどこでも誰でも教育を受け、教育を発信できるシステムを創る
独自の教育システムを用いて、地域と世界の人々の幸福構築に寄与する

システム開発

eラーニングプラットフォーム

ThinkBoard[®]

学習動画制作 + LMS



教育支援

▼全国の高校生（10万人）向け
英語添削プラットフォーム



▲宮崎県内外外国人材向け
日本語研修の運営

海外事業



途上国の子どもたちが、
読み書き計算を学ぶための
AI技術と動画自動再生技術を
有する基礎教育タブレット
「Ta-BE（タビー）」の開発

ai AViC

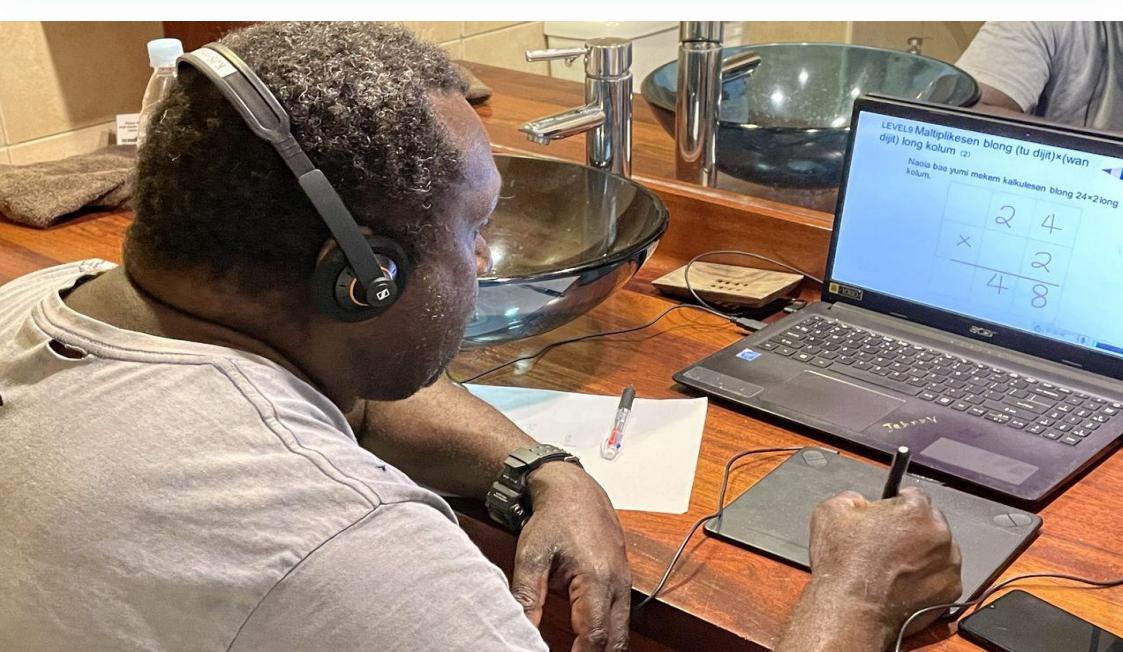
AI添削 + 動画自動生成

N-PASS

AI + 日本語学習プラットフォーム

MINORI

SWPBS/指導記録システム





創宮 株式会社

(そうぐう)



<企業HP>

【設立】昭和45年

【代表者】代表取締役 仙臺 真理
せんだい まり

【業種】れんが製造業・建設業

【所在地】都城市

【従業員】35名



【概要】 地域資源である粘土を有効活用した瓦製造工場として創業。瓦需要の減少を受け、工コレンガ開発に着手。開発した焼成レンガは、歩道整備など地域の景観整備とインフラ構築に貢献している。近年は、瓦やレンガくずを再利用したクラッシャーブリックなど脱炭素型製品群の製造・販売にも着手。「地域資源を活かし、人と地域の価値を高める」ことを中期ビジョンに掲げ、研究開発製造、施工、メンテナンスに、新たにフード（キッチンカー）、駐車場事業を加えた5分野連携による付加価値創出と、地域になくてはならない企業を目指す。

自社の強み

- 長年培った施工・品質・納品管理体制による高い信頼性と、設計者や施工業者、自治体等とのネットワークによる営業力
- 地域資源である粘土を有効活用し、製造、販売、施工までの一貫体制を構築
- 瓦やレンガのくずを再利用した持続可能な環境循環型の製造ラインを構築

付加価値向上のためにチャレンジしたいこと

● 高付加価値製品の開発

特殊マグネットで簡単に扱うことができる「マグネットブリック」やレンガの保水性と蒸散作用を活かした「サウナブリック」など施工性とデザイン性を両立した高付加価値製品を開発する。

● 製造工程の生産性向上

工程の可視化やレイアウト及び在庫数の最適化により、同じ人員・設備でより多くの生産を可能にする。また、原価率の改善などにより利益率向上と賃金アップを目指す。

● 人材育成と組織改革

スキルに応じた明確なキャリアパスと賃金体系の構築、安全・品質・段取りに関する体系的な教育プログラムの実施、女性が働きやすい環境整備などを通して、誰もが成長できる機会を提供する。また、職人技術のデジタル化により、技術を次世代へ確実に継承するための仕組みを構築する。

● 多角的な事業展開で付加価値を創出

工場に隣接する県の陸上競技場「KUROKIRI STADIUM」の新設を契機に開発した「山之口ホットドッグ」のキッチンカーでの販売や、自社開発のQR決済システムで駐車場を運営し土地の有効活用を図るなど、多角的な事業展開で付加価値を創出し、地域のブランド化を高める。



創宮 株式会社

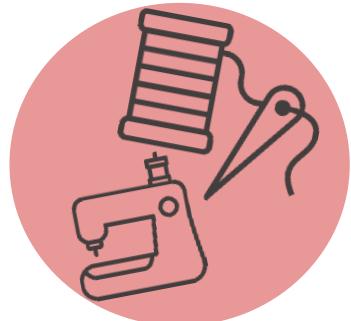


<企業HP>



地域資源である粘土を有効活用し、製造、販売、施工まで一貫体制を構築
多角的な事業展開で、地域資源の有効活用と持続可能な価値創出の好循環を実現する





KIGURUMI.BIZ 株式会社

(きぐるみびず)



<企業HP>

【設立】平成24年

【代表者】代表取締役 加納 ひろみ

【業種】その他の製造業

【所在地】宮崎市

【従業員】26名

【概要】 経営理念は「人を大切にし、技術と信頼で、世界に笑顔を生み出す企業であり続ける」。 「高度な職人技術」とキャラクターの世界観に寄り添う「想い」を大切にしながら、毎年約200体のオリジナル着ぐるみを製作、販売。国内はもちろん、海外15カ国以上に輸出実績がある。着ぐるみが生まれる場所、「着ぐるみの産院」として、デジタルと職人技術の融合、海外のパートナー企業との連携、社員のwell-being向上に取り組みながら、人の心を動かし笑顔や癒しを届ける「着ぐるみ文化」を宮崎から世界へ届けていく。



自社の強み

- **高度な職人技術**による、デザインから着ぐるみへの再現性が世界から高く評価
- お客様の想いに寄り添いながら、デザイン・製図から造形、縫製、仕上げ、検品・検針まで**全工程を社内で完結**できる
- 国内外問わず自治体、企業、プロスポーツチームなど**幅広い顧客層**に対応

付加価値向上のためにチャレンジしたいこと

● デジタルと職人技術の融合

高度な職人技術を「見える化・データ化」し、資産化することで、若手・未経験者でも再現可能な製造工程を構築する。

● 海外のパートナー企業との国際協働による課題解決

タイのパートナー企業と生産・施工を分業、双方向の人材交流などを行うことで、地方企業の課題である**人材不足・製造能力不足**を解消。また、巨大なバルーンアートなどの美術造形=BIZart(ビザート)の新事業化に取り組む。

● 社員のwell-being向上

心身の安心と誇りを持てる職場作りを目指して、働き方の柔軟化、教育・研修制度の確立、評価制度のバージョンアップ、賃金・退職金制度の整備などに取り組むことで、定着率・採用力の向上、技術継承・事業継承の基盤作り、生産性・品質の向上などに繋げる。

● 自社ブランド構築による消費者向けの取り組みを強化

自社マスコット「BIZBEAR」や新しいキャラクターを活用し、消費者向けのグッズ販売や体験型イベントを開催することで、**ものづくりを超えた新たな価値創出**に繋げる。



KIGURUMI.BIZ 株式会社

(きぐるみびず)



<企業HP>



KIGURUMI.BIZ

人を大切にし、技術と信頼で、世界に笑顔を生み出す企業であり続ける

デザイン・製図
打ち合わせ



造形



縫製



仕上げ



検品・検針

